

山口県の 中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE
YAMAGUCHI PREFECTURE

5 2014
May
Vol.673



表紙写真説明

「萩・むつみの恵」
オープンイベント

(企業組合むつみ・キッチンばあ〜ば)

特集 平成26年度 山口県商工労働部の事業概要

- 「いま、これを伝えたい！」
企業組合むつみ・キッチンばあ〜ば
- シリーズ「ものづくり補助金活用事例紹介」
泉ダイス株式会社
- 消費税転嫁対策事業のご案内
- COOLBIZスタート
- 「新ものづくり補助金」採択企業・事業計画名の紹介
- 景況動向
- 第66回中小企業団体全国大会のご案内
- 第59回通常総会のご案内
- 決算税務講習会を開催

—いま、これを伝えたい!—

萩むつみ地域の活性化を目指して!

企業組合むつみ・キッチンばあ〜ば

【設立の背景】

同組合は、むつみ地域で定年退職等した方たちが、まだまだ働いて地域に貢献したい”との思いから、平成24年10月頃からメンバーを募り、話し合いを進める中で、まずは、地元の農産物を活かした事業所向けの

弁当づくりを目指して、任意グループである「むつみ・キッチンばあ〜ば」として活動をはじめました。

これらの取り組みを続ける中、「萩・むつみの恵」の施設設置の話があったことから、中央会と連携し、他県の先進地視察や県内の同業者への視察等を実施しました。

また、施設オープンに向けた勉強会として、レストランメニューの開発や施設運営についての話し合い等を継続して実施する中、昨年7月に企業組合として法人化しました。

【直売所とレストランを一手に管理】

同組合は、今年3月30日にオープンした萩市の地域連携販売力強化施設「萩・むつみの恵」の指定管理者として施設管理とレストラン営業を一手に引き受けています。この施設は、むつみ地域伏馬地区の「ひまわりロード」や「むつみ昆虫王国」など自然



環境を活かした施設に恵まれた主要地方道萩津和野線沿いにあり、これらの地域資源を活用した「農産物直売・加工・レストラン」を中心とする施設です。このような直売所の運営を含めた施設全体の管理から、レストラン営業、弁当製造等を女性起業グループが一手に引き受けるというのは、山口県内でも珍しい事例です。

施設のオープン当日は、あいにくの雨となりましたが、竣工式には野村萩市長を始めとする多くの来賓にご出席いただくとともに、多くの一般のお客様にご来店いただくことができて

ました。

また、来賓の方々に、レストランメニューをご試食いただき、好評価をいただいたことから、今後の運営に自信が深まりました。

【新たな取り組みに意欲】

山本代表は、「今までも、そして、これからも地域や県内の同業者と連携することで、むつみ地域全体が元気になれる施設運営をおこなっていくことを心がけ、新たに菓子等の加工品開発への取り組みも強化していきます。」と力強く語られました。

企業組合むつみ・キッチンばあ〜ば

【組合概要】

- 代表者：山本ヒロ子
- 組合員数：15名
- 組合住所：萩市大字高佐下2674番地76
- ☎・FAX 08388-8-0808 (ばあ〜ば)

【組合の主な活動】

菓子、惣菜、弁当等の農産物加工品等の製造及び販売、農産物等の販売、食堂・直売所の運営及び管理

平成26年度

山口県商工労働部の事業概要

商工労働部の取組方針

商工労働部においては、商工・観光・労働の各分野において、平成25年度からの4年間で重点的に取り組むべき施策を体系的にまとめた『やまぐち商工業推進計画』、『やまぐち観光推進計画』、『やまぐち雇用・人材育成計画』を平成25年10月に策定したところであり、平成26年度当初予算においては、この3計画の推進に必要な事業を中心に、国の補正予算に関連した経済対策関連事業など、年度当初からの事業執行が必要な事業について計上している。

なお、平成26年度山口県当初予算は、通年予算ではあるものの、経常的経費や継続事業を中心とした『骨格予算』として編成されており、新規・拡充事業や政策的な判断を要する経費については、『肉付け予算』として追加の補正予算措置を講じる予定とされていることから、商工労働部においても、今後、こうした動きを踏まえて、適切に対応していく。

I 地域経済の活性化

商工業の推進

1 戦略産業の集積・推進

次世代産業クラスター形成事業

49,870千円

本県産業の特性や強みを活かして、産学公連携により県内企業の研究開発や新事業展開を促進し、「環境・エネルギー分野」及び「医療関連分野」における次世代産業の集積を促進します。

やまぐち医療関連成長戦略推進事業

10,500千円

医療関連産業の育成・集積を推進するため、企業・大学・医療機関・産業支援機関等のネットワークを強化し、マッチング支援、研究開発、事業化、企業誘致等の取組を促進します。

産業戦略研究開発助成事業

600,000千円

医療関連分野や環境・エネルギー分野の付加価値の高い成長分野にお

いて、各研究開発段階に応じた補助制度により、企業等の安定的かつ計画的な研究開発や事業化を促進します。

液化水素エネルギー活用プロジェクト推進事業

28,000千円

液化水素製造工場の操業開始を契機として、液化水素エネルギー利用製品の試作開発等を支援し、環境負荷低減型の次世代産業の集積を促進します。

2 新規立地・拡大投資の促進

18,500千円

市町や関係機関との連携のもと、本県のセールスポイントを最大限活かすとともに積極的な誘致活動を展開し、1社でも多くの優良企業の誘致と県内企業の設備投資の拡大に取り組みます。

企業立地促進補助事業

300,000千円

県外企業の誘致による外部活力の導入を図るとともに、県内既存企業の内発展開を促進するため、工場等の建設、関連施設等の整備に対し、最大10%、上限額30億円を補助します。

産業団地分譲加速化事業

207,633千円

県関与団地の早期分譲を促進する

ため、企業の用地取得経費に対して補助を行うとともに、インターネット広告等を活用した情報発信を行うことにより、本県産業団地の分譲を加速化します。

3 産業を支える中小企業力向上

48,563千円

雇用機会の創出や地域経済の活性化を図るため、商工会議所等において創業の掘り起こしから経営安定までの一貫した支援を実施します。

新産業支援サービス業人材育成事業

32,111千円

本県の産業支援サービス業の強化及び普及促進を図るため、自社の強みを生かした、付加価値の高いBPOモデルの構築に取り組む民間企業における専門的な人材の雇用や計画的なスキルアップに向けた取組を支援します。

新中小企業人材育成・成長支援事業

28,000千円

中小企業が行う若年者等の雇用及びOJT及びOFF-JTによる講習・訓練等を支援し、中小企業を支える人材の育成を図ります。

やまぐち夢づくり産業支援ファンド事業

73,000千円

商工業を中心に農林水産業も含めた総合的な産業力強化を図るため、

総額10億円の投資ファンドにより、技術力のある中小企業の成長や農工商連携等に取り組む企業の育成を推進します。

中小企業等知財支援拠点形成促進事業

10、625千円

国が設置する中小企業等の知的財産相談に対応する一元的な窓口である「知財総合支援窓口」に、企業、地域における現場ニーズへの対応や大学、公設試、支援機関等との連携による支援等を行う知財専門人材を配置します。

地域産業成長促進事業

241、000千円

県内ものづくり企業の技術力や研究開発の蓄積を活かし、企業の事業拡大と地域雇用の安定的な創出・拡大を一体的に支援します。

中小企業制度融資

〔融資枠〕800億円

中小企業者が必要とする低利かつ長期の資金を供給することにより、中小企業者の経営の安定等を図ります。

信用保証料率低減事業

253、324千円

中小企業制度融資を利用する中小企業者が負担する信用保証料を軽減することにより、中小企業者の経営基盤の強化を図ります。

損失補償

248、919千円

中小企業制度融資のうち、特に政策的に推進していく必要のある資金について、山口県信用保証協会が履行する代位弁済の一部を補填することによって、積極的な保証を促進し、融資の円滑化を図ります。

小規模事業経営支援事業

1、240、232千円

小規模事業者の経営や技術の改善発達を図るため、その支援専門機関である商工会、商工会議所、山口県商工会連合会が行う各種の取組に対し助成します。

中小企業団体育成指導事業

97、626千円

事業協同組合の設立をはじめとする中小企業の連携、共同化を推進するため、その支援専門機関である山口県中小企業団体中央会が行う各種の取組に対し助成します。

経営安定特別相談事業

3、732千円

県内10カ所に「経営安定特別相談室」を設置し、経営難等に直面している中小企業からの事前の相談申出を受け、再建の方策や円滑な整理を進めることで、倒産に伴う社会的混乱を未然に防止します。

国際経済交流促進事業

2、240千円

中国との経済取引を促進するため、山口県日中経済交流促進協会が行う経済交流事業に対して支援を行います。

貿易商談会等開催事業

2、400千円

県内中小企業と東アジア域内の企業との経済取引を促進し、本県経済全体の活性化を図るため、商談会を開催します。

ふるさと産業推進事業

1、000千円

ふるさと産業の振興に対する県民の理解及び関心を高めるため、一元的な情報発信による普及啓発を推進します。

II 地域経済の活性化

観光の推進

1 やまぐちプロモーションの推進

〔株おいでませ山口県観光プロジェクト推進事業〕

70、000千円

「年間延べ宿泊者数500万人」の実現に向け、〔株おいでませ山口県〕等による国内外に向けた戦略的な観光情報発信を展開し、観光客の誘致拡大を図ります。

やまぐち情報発信事業

10、000千円

山口県PR本部長ちよるるの幅広く人気と知名度を活用して、全国へ

山口県の魅力を発信し、観光客の誘致拡大や県産品の消費拡大を図ります。

やまぐち観光ガイドマップ作成等事業

9、979千円

本県の多彩な観光資源を幅広くPRするため、「やまぐち観光ガイドマップ」を作成・配布するとともに、県内2空港における観光情報の発信を行います。

観光交流県やまぐち推進事業

23、000千円

県・市町・観光関係者等で構成する「おいでませ山口観光キャンペーン推進協議会」において、魅力的な観光地づくりや戦略的な情報発信を進め、観光客の誘致拡大を図ります。

伝統工芸品情報発信等支援事業

2、151千円

本県伝統工芸品の魅力を全国に発信し、需要・販路の拡大を支援します。

やまぐち特産品販売戦略強化事業

20、936千円

首都圏アンテナショップ「おいでませ山口館」の機能強化により、本県の特産品等のPRや販路の拡大等を図ります。

フィルム・コミッション情報発信充実事業

1、000千円

ロケ映像を通じて本県の魅力を全

国に発信するため、山口県フィルム・コミッションにおいて、関係団体等と連携した映画等のロケ誘致やプロモーション活動、ロケ地情報等の発信を行います。

2 観光資源・おもてなしの充実 広域観光力強化事業

15、800千円
広域観光プロデュースチームの派遣等により、県内3地域における広域観光エリアの形成や観光企画力、組織力の充実・強化を支援し、全国的な宿泊観光客の誘致拡大を図ります。

宿泊地等魅力創造支援事業

12、000千円
宿泊観光客の誘致拡大を図るため、県内の温泉地における、歴史・風土・食文化などの統一テーマに沿った景観整備やサービス充実等による魅力向上の取組を支援します。

観光力強化調査事業

4、320千円
効果的な観光施策の展開を図るため、「観光客満足度調査」を実施し、観光客のニーズや満足度などの把握を行います。

コンベンション等誘致強化事業

8、000千円
大型コンベンション等の誘致による宿泊客の拡大を図るため、県観光

連盟におけるコンベンション部門の活動等を支援し、全国的な誘致体制の整備・強化を図ります。

広域観光推進事業

10、445千円
全国からの宿泊観光客の誘致拡大を図るため、近県や隣接地域との連携による広域的な観光情報の発信、誘客対策を推進します。

瀬戸内ブランド推進事業

9、996千円
瀬戸内7県の広域的な連携により、瀬戸内の魅力を活かした観光資源の発掘や広域観光ルートの形成など、瀬戸内ブランドの構築に向けた取組を展開します。

3 外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進

外国人宿泊観光客数倍増事業

17、000千円
外国人宿泊観光客の倍増を図るため、東アジア（中国、韓国、台湾）や東南アジア（タイ）からの訪日旅行者商品の造成を支援し、計画的、継続的な送客の促進を図ります。

広域連携外国人観光客誘致促進事業

7、700千円
東アジア（中国、韓国、台湾）や東南アジア（タイ）からの訪日旅行者の誘致拡大を図るため、中国地方や近隣県との広域的な連携による海

外プロモーション、招聘活動を推進します。

III 人材の育成安心・安全の確保

1 雇用の確保・創出

新子育て女性等就職応援事業

11、600千円
就職を希望する子育て女性等を対象に、雇用のミスマッチ解消のための職場体験研修や就業意欲醸成のための再就職実践研修を通じた就労支援により、仕事と子育ての両立を目指す就業者の拡大を促進します。

新新卒未就職者等早期就職サポート事業

26、244千円
高校、大学の未就職卒業者等を対象に、長期の訓練コースによる職業能力開発の実施等、地域若年人材の育成・早期正社員化を支援します。

若者就職支援センター管理運営費

147、875千円
若者就職支援センターにおいて、関係機関との連携による相談から職業紹介までの一連の就職支援サービスをワンストップで提供する等、若者の雇用対策を総合的に推進し、若年人材の確保と県内定着の推進を図ります。

高校生県内就職総合サポート事業

13、905千円
若者就職支援センター内に「高校

生就職支援チーム」を設置し、連携を図りながら、求人開拓やマッチングに関する情報収集・集約機能を強化し、就職を希望する高校生の早期内定に向け、総合的に支援します。

県外進学者Uターン就職促進事業

2、823千円
県外の大学等へ進学した県出身の学生などUターン就職希望者に対し、県内企業との出会いの場の提供などを通じて、県内へのUターン就職を促進します。

地域若者サポートステーション機能強化事業

11、995千円
一定期間無業の状態にある者（ニート）に対し、個別のかつ継続的な支援を行う「地域若者サポートステーション」において、専門家によるきめ細かな相談機能等を付加することにより、若者の職業的自立の強化及び県内就職の促進を図ります。

子育て女性等の再就職支援事業

49、997千円
子育て等のため長期間職に就いていない女性や母子家庭の母等に対し、職業訓練の実施を通じて就職する上で必要となる能力を開発・向上させることにより働く意欲のある女性等の就職を促進します。

障害者就業支援事業

29、319千円
 障害者が、それぞれの意欲と能力に応じて、多様な就業機会に挑戦できるような職業訓練等を実施し、障害者の就職を支援します。

新規学卒障害者就業支援事業

2、994千円
 特別支援学校の生徒で就職先が内定していない就職希望者を対象に、在学中に職業訓練を実施し、就職を支援します。

いきいきシルバー世代就業支援事業

8、900千円
 勤労意欲のある高齢者に対し、多様な就業機会を提供することにより、魅力ある生涯現役社会づくりを推進します。

労働福祉金融対策費

1、133、551千円
 低利の貸付制度により、企業倒産又は事業不振、縮小等により離職を余儀なくされた方の生活安定や中小企業勤労者の福祉増進を図ります。

労働者福祉対策事業

3、484千円
 勤労者福祉に資する事業を支援します。

雇用のセーフティネット強化事業

16、533千円
 大規模な事業撤退等が、地域経済

に与える影響を最小限に止めるため、国、県、関係市町が連携し、若者をはじめとした離職者の県内企業への早期再就職を支援します。

緊急雇用創出事業臨時特例基金関連事業

1、304、808千円
 国の交付金を原資に、県において緊急雇用創出事業臨時特例基金を造成し、これを財源として、離職を余儀なくされた失業者等に対して、地域の産業・雇用振興施策等に沿った雇用・就業機会を創出・提供する事業や、若者、女性等の雇用機会の創出を図るとともに、在職者の処遇を改善する事業を実施します。

2 産業人材の育成

ものづくり人材育成強化事業

19、130千円
 若年技能者から熟練技能者までの各段階に応じた技能向上や人材育成の取組を支援することにより、優れた技能の継承と、本県ものづくり産業を担う中核人材の育成を促進します。

次代を担う産業人材育成推進事業

10、727千円
 「山口マイスター」等を活用した企業や教育・訓練機関での技能講習やものづくり教室の開催、技能尊重気運を醸成するものづくりイベントの開催により、次代の山口県産業界

に与える影響を最小限に止めるため、国、県、関係市町が連携し、若者をはじめとした離職者の県内企業への早期再就職を支援します。

職業能力開発支援事業

685、830千円
 離職者や新卒者の早期就職を支援するため、民間教育訓練機関等の機動性を活用した多様な職業訓練を行うことにより、本県産業界を担う人材の育成を図ります。

中小企業人材確保・定着支援事業

32、670千円
 若者就職支援センターを活用した中小企業情報の収集・発信、出会いの場の提供、採用や職場定着に係る企業相談などにより、中小企業の優秀な人材の確保・定着を支援します。

地域企業インターンシップ総合推進事業

10、000千円
 県内及び県外に進学した大学生等を対象に、県内の地域に密着した企業におけるインターンシップを総合的に推進することにより、県内就職を促進するとともに、県内企業が求める産業人材を育成します。

3 ワーク・ライフ・バランスの推進

やまぐち子育て応援企業育成事業

1、206千円
 男女がともに働きながら安心して子どもを生み育てることができるよう、雇用の環境の整備に向けた事業者の取組を支援するとともに、社会全体で子育てを応援する気運の醸成を図りま

す。

ワーク・ライフ・バランス推進事業

1、000千円
 生活の質や労働生産性の向上に向けた長時間労働の抑制や、人生の各段階に応じて多様な働き方を選択できる雇用環境づくりを進め、仕事と生活のバランスのとれた多様な働き方を選択できる社会を築くため、「仕事と生活の調和」の実現に向けた取組を促進します。

IV 地域づくりの推進

交通施設移動円滑化設備整備事業

2、380千円
 公共交通施設における高齢者・障害者等の利便性や安全性の向上のため、西日本旅客鉄道(株)が行う鉄道駅バリアフリー化の施設整備に対して支援を行います。

山口宇部空港利用促進対策事業

3、000千円
 山口宇部空港の利用拡大に向け、山口宇部空港利用促進振興会が行う利用促進活動を支援します。

シリーズ『ものづくり補助金活用事例紹介』 その9

『多品種少量生産と高効率管理を実現する製造実行システムの開発および販売』

(技術分野) 金型、電子部品・デバイスの実装

(類型) 試作開発+設備投資

(形態) 小口化・短納期化

(会社概要)

当社は、ダイヤモンド・超硬合金・焼入鋼など非常に高硬度な物の内径鏡面研磨を得意としている企業です。培った技術をもとに超精密分野の事業も展開しています。

2011年からは、中小・零細企業様向けの専用システム開発事業も展開しています。

(事業概要) 昨今の市場では多品種少量・短納期・値下げ要望・トレーサビリティ、更にはコンプライアンス等の要求が高くなってきている。それらに対応し総合的な管理が出来るシステムの開発と、バーコードとタッチパネルを使用して現場作業のストレスを軽減するハード環境を組み合わせ、今までに無い全く新しい製造実行システム「MESソリューション」の開発・販売を目指しています。

泉ダイス株式会社

〒742-1513

山口県熊毛郡田布施町麻郷554-14

TEL : 0820-52-1019 FAX : 0820-53-1474

URL <http://www.izumidies.com/>

泉ダイス株式会社

今回の助成金を活用し弊社では現工程、作業負荷、稼働率など工場内の見える化と納期管理、トレーサビリティの確立に成功し、取引先からこれまで以上の信頼を頂きました。これからの時代、工場内管理の出来ない企業は間違いなく取り残されて行くでしょう。しっかり活用し、強い企業にしていきたいです。



代表取締役
黒川 賢二氏



レーザーマーカースystem

省エネ・節電に取り組む!!

COOLBIZ
スタート

本会では、クールビズを
5月1日(木)よりスタート!

クールビズ期間
5月1日(木)~9月30日(火)

※なお、終了時期は気候等を考慮して、延長することもあります。

消費税転嫁対策事業のご案内

消費税の円滑かつ適正な転嫁に向けた「消費税転嫁対策特別措置法」が昨年6月5日に成立し、同年10月1日より施行されましたが、本会では、昨年度に引き続き、消費税率の二段階にわたる引上げや制度変更への円滑な対応のため、相談窓口の設置や専門家派遣の事業を実施しています。

お気軽に本会へお問い合わせ下さい。

1. 相談窓口の開設

消費税の適正転嫁等に関する協同組合や商店等からの相談に応じるため、消費税相談窓口を本会事務局に設置しています。

2. 事業内容(組合等への専門家派遣)

協同組合等において、消費税転嫁に係る研修会・勉強会等を希望する場合には、税理士、弁護士等の専門家を派遣します。

お問い合わせ先

連携支援第二課 水野 (☎ 083-922-2606)

「新ものづくり補助金」採択企業・事業計画名の紹介

第1次公募（3月14日締切）で、採択された34社を紹介します。
第2次公募の締切は5月14日（水）（消印有効）です。

事業者名	事業計画名
高橋鉄工株式会社	高品質・短期納期化を目的とする磨きレス対応設備の導入による付加価値向上
株式会社まるわステンレス工業	熟練工技術継承体制の構築及び生産性向上のための生産管理システムの導入
シンテック株式会社	「二次元CADによるティーチングレスでのロボットの3面制御」の開発
東亜自動車工業株式会社	イギリス向け高速鉄道のアルミ部材加工における効率化及び量産体制の構築
株式会社芳川鉄工所	製鐵生産設備改造及び補修における大型門型マシニングセンターの導入
株式会社ソイル・ブレーン	防災・予防保全につながる設備投資及び技術力の向上を基にした革新的サービスの提供
株式会社岩中製作所	YAGレーザー溶接機導入によるステンレス薄板加工要素技術の向上
エムテックス有限会社	輸出向け蒟蒻麺製造ラインの開発および国際特許申請
株式会社ニュージャパンレッジ	またここに行きたい! デイサービス送迎配車支援システムの開発
株式会社施生製作所	歯車研削加工機の改良による増・減速機用歯車の製造プロセスの強化
株式会社坂口製作所	タレットパンチプレス機導入による板金製品の生産能力と製品品質の向上
白井興業株式会社	最新鋭NC横フライス盤導入によるJITワンストップ製造システムの構築を通じた中小製造業向け半製品加工・販売事業への進出
株式会社永山本家酒造場	大型冷蔵庫の導入による全量純米酒醸造蔵に向けての製造プロセスの強化
有限会社マリンテクノ	3D-曲げCAD/CAMプレス加工技術力強化による新幹線電車部品等の多品種少量・短納期化
新栄テクノ株式会社	NC付ベンディングマシンの導入による生産設備品の製造プロセスの強化
株式会社タイヨーデンタル	CAD/CAM導入による歯科補綴物の製作時間短縮及び量産化
株式会社長門製作所	自動プログラムチャート作成機能付きイオン窒化装置制御盤導入による生産性改善
株式会社シーパーツ	CINETシステムを利用した自動車中古部品販売サービスの構築
山口地ビール株式会社	全国の地域限定プライベートブランドビールの企画・製造・販売
株式会社ステンレス光	プレス機導入による新鋼種ステンレス『NSSC2120』を用いた新製品等の開発
王子ゴム化成株式会社	連続加硫金型成型装置による水密ゴム生産ラインの強化
泉ダイス株式会社	研削、研磨の同時加工を実現するグラインディングセンタを導入し、医療分野への生産能力強化
株式会社ジャスト東海	ヒートパイプ組込伝熱パネルによる融雪屋根の商品化開発
岐陽機械株式会社	短納期化・多様化する製缶機械加工品の3D化・見える化による製作リードタイム圧縮に対応する生産管理・経営管理システムの構築
有限会社藤川技工	医療機器試作加工品の多品種少量・短納期化の要求に対応するための一貫生産体制の構築
三國重工業株式会社	新計測技術を搭載した高能率マシニングセンタ導入による生産プロセスの強化
有限会社北新	多様化する社会のニーズに対応した生コン全自動生産システムの構築
シー・ケイ・ケー株式会社	精密検査測定器導入による超高精度切削工具の開発及び品質保証体制の確立
株式会社大野製作所	複合加工機導入による工程集約製造
株式会社アースクリエイティブ	受入自動搬送装置導入・検査体制強化による食品残渣リサイクル飼料の品質・生産性向上
株式会社山口機械	複合加工機導入による医療用自動培養装置製作の加工工程集約、及び短納期化
中村建設株式会社	マイクロ波活用による焼却灰溶融スラグ造粒技術の開発（ベンチスケール高温炉）
株式会社周南ポーリング	水質を守り液状化対策を行うための、新たな地盤改良工法への参入
株式会社サンアロー	キノコ菌床培養室の増設・改良と周年栽培機能付き培養室の開発

月次景況調査結果

平成26年3月期

※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合
 (表については、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

業種別の景況

総じて、仕事量や売上が増加し経営状況に明るい兆しが見え始めたとの報告も増えたが、3月期も、依然として、消費税増税前の駆け込み需要に関する報告が多い。繊維工業、木材・木製品、印刷や小売業、サービス業の一部によると、「駆け込み需要があった」とあり、収益が若干好転したもようである。一方で、食料品、商店街、サービス業の一部からは「駆け込み需要は特にない、思ったほどない」とある。

2月に続き窯業・土石製品、一般機器、建設業、運輸業では、仕事はあるが人材不足が問題となっている。燃料費は、ほとんどが高止まりのままで、材料費の高騰もあり、収益を圧迫し続けている。

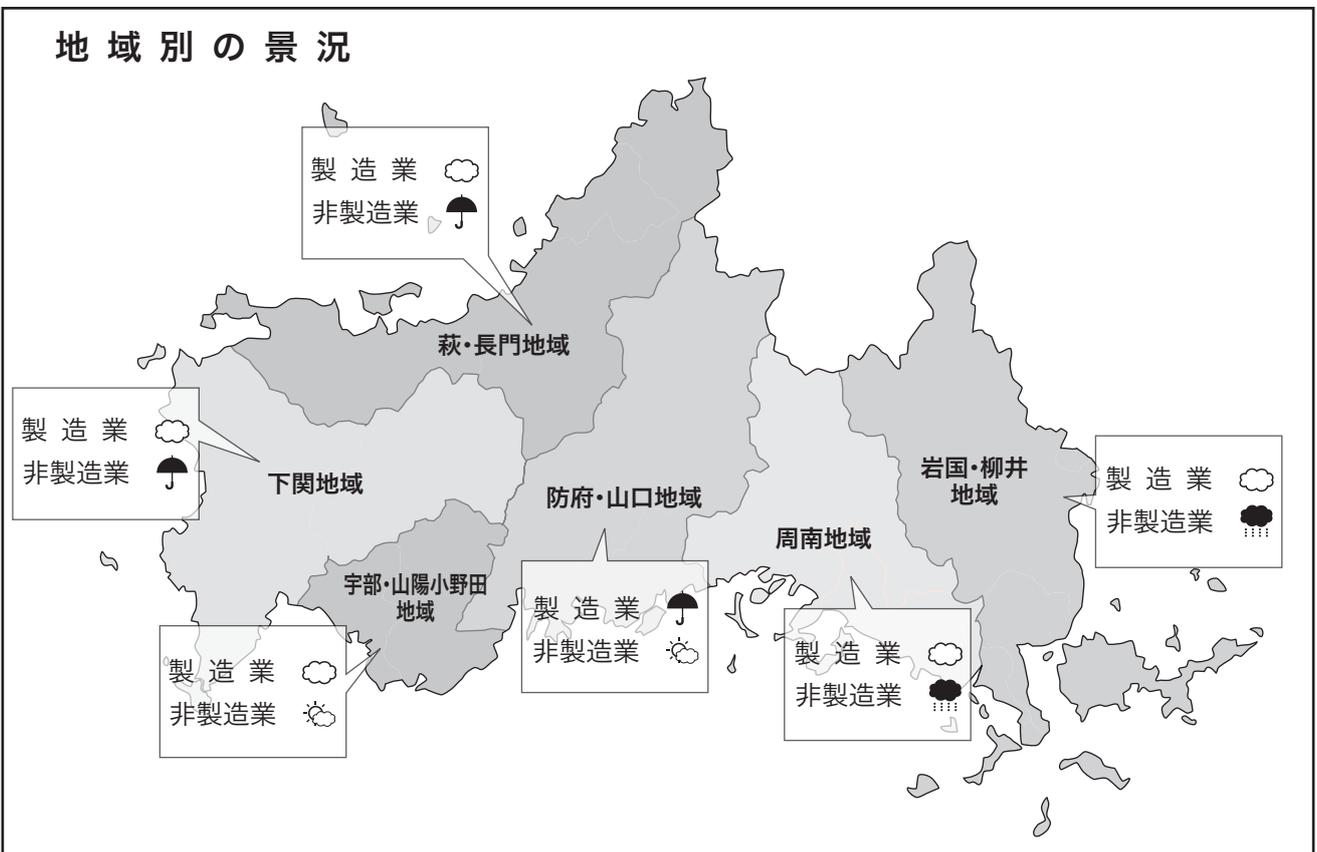
「消費税増税後の反動を懸念する」声が多く報告されており、4月以降の中小企業の景気動向を注視する必要がある。

	業 種	3月期	対前月比
製 造 業	食 料 品	☔	↘
	織 維 工 業	☁	↗
	木 材 ・ 木 製 品	☁	→
	印 刷	☔	↗
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☁	↗
	一 般 機 器	☁	→
	輸 送 機 器	☔	→
非 製 造 業	卸 売 業	☁	↘
	小 売 業	☔	→
	商 店 街	☔	↘
	サ ー ビ ス 業	☁	↗
	建 設 業	☀	↘
	運 輸 業	☔	→

DI値

30以上	☀	-30以上-10未満	☔
10以上30未満	☁	-50以上-30未満	☔
-10以上10未満	☁	-50未満	☔

地域別の景況



情報連絡員報告

平成26年3月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景況動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製造業	食料品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春休みは例年並みの売上であった。消費税増税前の駆け込み需要は特にないが、前払いによる注文が若干あった。(パン・菓子製造業) ○ 3月度は昨年比+2%程度の推移。全国放送が相次ぎメインで登場したことも、集客に大きく寄与した。(水産食料品製造業) 	
	繊維工業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 業界全体が厳しい業況だが、消費税増税前の駆け込み需要の影響で受注も増加。短納期で対応が非常に苦しい。5月以降の受注は不透明である。(下着類製造業) ○ 仕事量の減少を心配したが、4月の受注も順調である。(外衣・シャツ製造業) 	
	木材・木製品	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 消費税増税前の駆け込み需要と公共工事用の材料納品があったが、駆け込み需要も下降気味となっている。(下関市) 	
	印刷	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年度末需要と消費税増税前の駆け込み需要で仕事量は増加しバタバタの状況。但し、多品種小ロット・売値の低下・材料の高騰で、収益の好転はあまりない。(印刷) 	
	窯業・土石製品	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年同月比は、骨材115%、路盤材138%、再生材110%、全体では120%の出荷量。災害復旧の仕事量は増えたが、トラックが不足しており、運送が追いつかない状況が続いている。(砕石製造業) 	
	一般機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自動車関連は2月と同様に好調。大型鋼構造物製造は、オリンピック需要を1社では捌き切れないので、関連会社に生産委託を行っている。(一般機械器具製造業) ○ 金型製造は、3月中旬から加工設備の稼働状況が上がり海外向けもある。4月以降は、増税の不安要素はあるが新規製品の動きもあり、今後に期待している。(特殊産業用機械製造業) 	
	輸送機器	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車両輸送は依然として作業量が低水準の推移だが、春先以降に増加が見込まれる。精密加工は春先まで好調な作業量で推移する予定。(鉄道車両・同部品製造業) 	
非製造業	卸売業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共同購入のガソリン価格が前年の一番高い時期に比べると約10円程度値下がり。建築工事の受注量が増加し、売上も増加している。(各種商品卸売業) ○ 季節の移行によりトラフグの消費が減り、加工商品の売上も減少。消費税増税の影響も懸念される。(生鮮・魚介卸売業) 	
	小売業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駆け込み需要が見られた。4月からの落込みは、田植えの時期が目の前となり、さほどないのではないかと考えている。(農業用機械器具小売業) ○ 消費税増税に関連し3月末から駆け込み需要がみられ、客数はほぼ前年並みだが全店舗で客単価が上がり、売上は前年をかなり上回った。4月以降に反動がかなり出ると予想される。(各種商品小売業 長門市) 	
	商店街	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ イベントの協力で、3日程駐車場を無料開放したところ、来街者が増加し、個店の売上が微増した。(山口市) ○ 中旬より開催の生活応援セールは、期待した程の駆け込み需要は無かった。4月からの販売促進のため、生活応援セールの第2弾を企画している。(萩市) 	
	サービス業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2、3月は前年度よりも、消費税増税前の駆け込み需要でわずかに売上が増加したが、4月以降の反動に注意が必要と思われる。(美容業) ○ ビジネスホテルの売上は前年同月比95%程度で、一昨年も前年同月比を割っており状況は厳しいまま。その中で、歓送迎会は順調な売上。(旅館業) ○ 消費税増税前の駆け込みが多く見られたが一過性の模様。業界はパッとせず、アベノミクス効果は、やはり一部の業種や企業のものと思われる。(屋外広告業) 	
	建設業	☀	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公共工事の増加と技能者不足の中で、組合員企業は忙しくしている。十分な仕事量と売上げで、組合員の経営状況に明るい兆しが見え始めた。(左官業) ○ 契約の変更が多く、翌年度への繰越工事が増加している。一戸建住宅の着工は大幅に減少したが、一部に店舗工場や倉庫棟の解体工事が出ている。(土木工事業) 	
	運輸業		☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き前年度を上回る輸送稼働である。反面、乗務員の全体的な不足と高齢化が顕著となってきており、喫緊の課題となっている。燃料費については、依然として高止まりしており、消費税の増税が追い打ちをかける。(一般貨物自動車運送業)
				<ul style="list-style-type: none"> ○ タクシーの燃料単価は先月より5%下がったが、前年同月比では+8%と高値。タクシー料金は消費税増税分の変更になる模様だが、メーターの交換費用や当面利用客の減少が見込まれるなど、収益状況は苦しくなる一方。(一般旅客自動車運送業)

 山口県中小企業団体中央会

第59回 通常総会のご案内

日時：平成26年 **6月13日**(金) 13:30～

場所：「**ホテルニュータナカ**」

山口市湯田温泉2-6-24

☎083-923-1313

会員の皆様の多数のご出席を
お待ちしております。

お問い合わせ先：

山口県中央会 管理・企画課

☎083-922-2606

(担当：浦川・前田)

速報

第66回 中小企業団体全国大会 のご案内

開催日時 平成26年 **10月23日**(木) 13:30～

開催場所 日比谷公会堂

(東京都千代田区日比谷公園1-3)

参加者 約2,000名

具体的な内容が決まり次第ご案内しますので、多数のご参加をお願いいたします。

お問い合わせ先

山口県中央会 管理・企画課

☎083-922-2606

(担当：山本・松村)

決算税務講習会を開催



3月6日(木)、山口市「小郡ふれあいセンター」にて、「組合決算、消費税、25・26年度組合関係税制、税務申告書作成」のポイントを習得するための講習会を開催しました。

平成26年度中小企業関係税制改正の主な内容は、①生産性が向上する設備や先端設備、生産ライン等の刷新・改善の場合等の特別償却又は税額控除の創設、②耐震基準に適合した建築物を取得等の場合に取得価額の25%の特別償却、③所得拡大促進税制の見直し・拡充、④復興特別法人税の1年前倒し廃止、⑤交際費等は800万円までの損金算入措置の適用期限が2年延長等の改正点の説明がありました。交際費の適用は年々厳しくなっており、「何処へ、何を、誰と、どう使ったか」等内容を説明出来るように整理しておくことが必要で、また、4月から消費税増税もあることから、取り引きの混在

を避けるため、平成25年度決算は3月中に取り掛かることが肝要であるとのアドバイスを受けました。

税務申告書の作成では、作成の流れ・記入方法・計算方法の解説を聞きながら、各自、電卓で金額を確認し、作成のポイントを学びました。



今月の

さわやかレター

2014
May



下関旅館ホテル協同組合
吉田 恵美子さん

組合に入職されて3ヶ月、組合運営のための会計業務のほか、組合員の宿泊施設の斡旋等様々な業務を担当されています。

趣味・特技を伺うと、「リコーダーの演奏です。」と答えられました。下関リコーダーアンサンブルに所属されておられ、8月には演奏会があります。

好きな言葉は、「人間万事、塞翁が馬」とのこと。

日々業務の中で、「いかにお客様が笑顔で下関に来られ、笑顔で帰られるか。」を考えておられます。また、組合員さんの意見を取り入れ、業務を円滑に行えるよう心がけておられます。

組合のPRをお願いしたところ、「今年は、維新150周年に向けて、下関をPRすることに力を入れています。組合員の宿泊施設は、ホテルも旅館もどちらもそれぞれの「おもてなし」を満喫していただけるよう日々努力しております。組合事務局でも、組合員さんの良さをアピールできるように、パンフレットやガイドブックを充実させておりますので、ご要望がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。」と笑顔で答えていただきました。

表紙写真

「萩・むつみの恵」オープンイベント
(企業組合むつみ・キッチンばあ〜ば)

編集・発行

 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

<http://axis.or.jp/>



印刷製本 株式会社 桜プリント社